動物実験に関する自己点検・評価報告書

福井医療大学

2026 年４月

Ⅰ．規程及び体制等の整備状況

１．機関内規程の整備状況

１）評価結果

☑　基本指針に適合する機関内規程を定めている。

☐　機関内規程を定めているが、一部に改善すべき点がある。

☐　機関内規程を定めていない。

２）自己点検の対象とした資料

福井医療大学動物実験規程、福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程

３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。）

動物の愛護及び管理に関する法律(昭和 48 年法律第 105 号)、実験動物の飼養及び保管並びに苦痛の軽減に関する基準(平成 18 年環境省告示第 88 号。以下「飼養保管基準」という。)、研究機関等における動物実験等の実施に関する基本指針(平成 18 年文部科学省告示第 71 号)及び動物の処分方法に関する指針(平成 7 年総理府告示第 40 号)(以下これらを「法律等」という。)、遺伝子組換え生物等の使用等の規制による生物の多様性の確保に関する法律（平成 15 年 6 月 18 日法律第 97 号。）に則って、福井医療大学動物実験規程及び福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程が定められている。

４）改善の方針、達成予定時期

福井医療大学動物実験規程を 2026 年 7 月に変更予定

２．動物実験委員会

１）評価結果

☑　基本指針に適合する動物実験委員会を設置している。

☐　動物実験委員会を設置しているが、一部に改善すべき点がある。

☐　動物実験委員会を設置していない。

２）自己点検の対象とした資料

福井医療大学動物実験規程、福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程、会議議事録

３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。）

飼養保管基準及び基本指針に適合した動物実験倫理審査会、遺伝子組換え実験安全委員会が置かれている。

４）改善の方針、達成予定時期

福井医療大学動物実験規程を 2026 年 7 月に変更予定

３．動物実験の実施体制

１）評価結果 ☑　基本指針に適合し、動物実験の実施体制を定めている。 ☐　動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐　動物実験の実施体制を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 福井医療大学動物実験規程 様式１動物実験計画書、様式２動物実験結果報告書、 様式３飼養保管施設設置・変更承認申請書、様式４動物実験室設置・変更承認申請書等 福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程、 様式２遺伝子組換え実験申請書、様式２－１遺伝子組換え実験計画書等 福井医療大学動物実験管理体制図
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 動物実験の実施に必要な動物実験規程等及び各種申請書様式等が適正に定められている。
４）改善の方針、達成予定時期 福井医療大学動物実験管理体制図を 2026 年 7 月に変更予定

４．安全管理に注意を要する動物実験の実施体制

１）評価結果 ☑　基本指針に適合し、安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めている。 ☐　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めているが、一部に改善すべき点がある。 ☐　安全管理に注意を要する動物実験の実施体制を定めていない。 ☐　該当する動物実験を行っていないので、実施体制を定めていない。
２）自己点検の対象とした資料 福井医療大学動物実験規程、福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程、 福井医療大学動物実験施設緊急時の対応計画、動物実験事故発生時の連絡体制 遺伝子組換え実験事故発生時の連絡体制
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 安全管理に注意を要する動物実験の実施に関連する様式や手続きを整備している。
４）改善の方針、達成予定時期 福井医療大学動物実験規程を 2026 年 7 月に変更予定

５．実験動物の飼養保管の体制

１）評価結果

☑ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した、適正な飼養保管の体制である。
☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。
☐ 多くの改善すべき問題がある。
☐ 飼養保管施設を設置していない。

２）自己点検の対象とした資料

福井医療大学動物実験規程
様式１動物実験計画書、様式２動物実験結果報告書、
様式３飼養保管施設設置・変更承認申請書、様式４動物実験室設置・変更承認申請書等
様式６実験動物飼養保管状況報告書
様式第９－３号動物実験実施状況
様式第９－４号実験動物飼養保管施設管理状況
様式第９－５号動物実験室管理状況
福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程
様式２遺伝子組換え実験申請書、様式２－１遺伝子組換え実験計画書等

３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。）

飼養保管施設等の設置と廃止に関する要件が規程等に定められており、確認に必要な各種書式等も適正に定められている。
また、飼養保管施設には標準作業手順書として飼養保管手順書が定められている。

４）改善の方針、達成予定時期

福井医療大学動物実験規程を 2026 年 7 月に変更予定

６．その他（動物実験の実施体制において、特記すべき取組及びその点検・評価結果）

委員会構成員として実験動物に優れた識見を有する外部委員（元：福井大学医学部教授（生理学講座））を加えている。
福井医療大学動物実験規程を 2026 年 7 月に変更予定
福井医療大学動物実験管理体制図を 2026 年 7 月に変更予定

Ⅱ．実施状況

１．動物実験委員会の活動状況

１）評価結果 ☑　基本指針に適合し、適正に機能している。 ☐　おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 福井医療大学動物実験規程、福井医療大学遺伝子組換え実験安全管理規程 会議議事録
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 福井医療大学動物実験規程等に基づいて、動物実験倫理審査会、福井医療大学遺伝子組換え実験安全委員会を開催し、関連事項に関して審議した。
４）改善の方針、達成予定時期 福井医療大学動物実験管理体制図を 2026 年 7 月に変更予定

２．動物実験の実施状況

１）評価結果 ☑　基本指針に適合し、適正に動物実験を実施している。 ☐　おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐　多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 様式２動物実験結果報告書、様式４－１遺伝子組換え実験実施経過報告書、 様式第９－３号動物実験実施状況、様式第９－４号実験動物飼養保管施設管理状況 様式第９－５号動物実験室管理状況、会議議事録
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 動物実験計画書を審査し、学長の承認を得ると共に、毎年、動物実験結果報告書、遺伝子組換え実験実施経過報告書等により動物実験の実施状況を把握している。
４）改善の方針、達成予定時期 該当なし

３．安全管理に注意を要する動物実験の実施状況

１）評価結果 ☑ 該当する動物実験を適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 該当する動物実験を行っていない。
２）自己点検の対象とした資料 様式２遺伝子組換え実験申請書、様式２－１遺伝子組換え実験計画書 様式４－１遺伝子組換え実験実施経過報告書、会議議事録
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 法令に適合した P1A 動物施設であることを確認した。また、該当する実験について、事故等の報告はなかった。
４）改善の方針、達成予定時期 該当なし

４．実験動物の飼養保管状況

１）評価結果 ☑ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 飼養保管施設を設置していない。
２）自己点検の対象とした資料 様式２動物実験結果報告書、様式４－１遺伝子組換え実験実施経過報告書、 様式８飼養保管施設視察報告書 様式第９－３号動物実験実施状況、様式第９－４号実験動物飼養保管施設管理状況 様式第９－５号動物実験室管理状況、会議議事録、 福井医療大学動物実験施設緊急時の対応計画、遺伝子組換え実験事故発生時の連絡体制
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 実験動物は適正に飼養保管されていた。
４）改善の方針、達成予定時期 該当なし

５．施設等の維持管理の状況

１）評価結果 ☑ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に維持管理している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。 ☐ 飼養保管施設を設置していない。
２）自己点検の対象とした資料 様式４動物実験に関する実験室設置・変更承認申請書、様式６実験動物飼養保管状況報告書、2024 年度実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2)、 動物実験施設飼育室温湿度点検記録簿、動物実験施設設備保守点検記録簿、 動物実験施設入退室者管理記録簿
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 施設の設置時に福井医療大学動物実験規程が求める設置基準を満たしていることを委員会が確認しており、実験動物飼養保管状況の自己点検票（様式 2-2）の提出によって、概ね適正に維持管理されている事を把握している。
４）改善の方針、達成予定時期 該当なし

６．教育訓練の実施状況

１）評価結果 ☑ 基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に実施している。 ☐ おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。 ☐ 多くの改善すべき問題がある。
２）自己点検の対象とした資料 動物実験教育訓練報告書、遺伝子組換え実験安全教育訓練実施報告書、教育訓練資料
３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。） 教育訓練の実施記録等によって基本指針に則した教育訓練が実施されていることを確認した。
４）改善の方針、達成予定時期 新規の教育訓練受講者は対面受講とする。

７．自己点検・評価、情報公開

１）評価結果

☑　基本指針に適合し、飼養保管基準を遵守した上で、適正に実施している。

☐　おおむね良好であるが、一部に改善すべき点がある。

☐　多くの改善すべき問題がある。

２）自己点検の対象とした資料

動物実験に関する自己点検・評価報告書、動物実験概要

ホームページ：https://www.fukui-hsu.ac.jp/regulations_public_info/

３）評価結果の判断理由（判断理由とともに、改善すべき点があれば明記する。）

大学の公開情報サイトに自己点検・評価報告書、本学での動物実験体制と教育訓練の情報を公開している。

４）改善の方針、達成予定時期

該当なし

８．その他

（動物実験の実施状況において、機関特有の点検・評価事項及びその結果）

動物愛護の観点から、生命の大切さの教育と遺体の丁重な取り扱いについて、今後とも広く情報を収集し、改善点がないか否かを検討していく